

TS-109 Pro

ユニスター ▶ <http://www.unistar.jp/>
●価格：オープンプライス(実売価格：3万円前後)
●問い合わせ先：☎03-5812-579

eSATAでハードディスクを増設できるDLNA対応の高機能なNASキット

総合評価



ユーザビリティ ★★★★★
価格 ★★★★★
機能 ★★★★★

PRODUCT CHECK

● 冷却効果のあるアルミケース。 × 価格が高い
● 多機能

ユニスターの「TS-109 Pro」は、各種サーバ機能が充実したQNAP Systems製のNASキットだ。3.5インチのSerial ATAハードディスクを1台内蔵できるほか、外付けハードディスクを用いてディスク容量を増やしたり、バックアップを行うことができる。製品ラインアップには、2台のハードディスクを内蔵できる「TS-209 Pro」、4台のハードディスクを内蔵できる「TS-409 Pro」なども用意されている。

基本的なスペックは、CPUがARM系の500MHz、インターフェイスに1000BASE-T対応イーサネット、USB 2.0×3、eSATA×1を搭載する(写真1)。一般的なNASと比較するとCPUが高速で、豊富なインターフェイスを備えているのが特徴だ。アルミ製のケース

によってファンレス構造を実現しており、消費電力も6.6~14.4W程度と低く抑えられている(写真2)。

Linuxベースのシステムを採用し、DLNAサーバやiTunesサーバなどの各種機能を実現

内部のシステムにはLinuxを採用しており、Linuxで実現できるサービスはほとんど搭載されている。Windowsのファイル共有機能としてSMB/CIFSを搭載するほか、Windows側に「NetBak Replicator」をインストールすることで、指定フォルダの内容をTS-109 Proに自動バックアップすることも可能だ。また、UNIX用のNFS、MacOS X用のAFP (Apple Filing Protocol)、汎用的なFTPなどのプロトコルをサポート



しているため、Windows以外のOSが混在したネットワーク環境でも安心だ。プリントサーバ機能を利用すれば、TS-109 ProのUSBポートに接続したプリンタを共有プリンタとして公開することができる。

ファイル/プリンタ共有以外には、DLNAサーバやiTunesサーバのマルチメディア機能のほか、BitTorrentやFTP、HTTPを利用したダウンロード機能などを搭載している。PHP (Webアプリケーションで利用される汎用スクリプト言語)をサポートしたWebサーバ機能も備わっているため、PHPベースのWebアプリケーションをTS-109 Proで動作させることが可能だ。

多機能なNASキットということで、初心者にはとっつきにくい印象を与えるかもしれないが、マニュアルやGUIの設定ツールが充実しているので大丈夫だろう(写真3)。特に、CD-ROMから参照できるクイックチュートリアルは、



写真1 ■ インターフェイスとしては、1000BASE-T対応イーサネット、USB 2.0×3 (1つは前面)、eSATA×1が備わっている。USB 2.0やeSATAを利用して、外付けハードディスクを増設できる



写真2 ■ アルミ製のケースを開けて、3.5インチのハードディスクを搭載する。SerialATAのインターフェイス部分を差し込んでネジ止めするだけなので、取り付け作業は簡単だ



写真3 ■ Windows用の初期設定ツールが付属しており、LAN内のTS-109 Proを自動検索して設定することが可能だ

写真4 ■ TS-109 ProはPHPをサポートしたWebサーバ機能を搭載している。PHPの管理もWebブラウザから行える

PRODUCT SPEC

対応ハードディスク	SerialATA対応の3.5インチドライブ
インターフェイス	1000BASE-T対応イーサネット、USB 2.0×3、eSATA×1
サイズ(W×D×H)	60×210×182mm
質量	1.2kg (本体)



組み立てから初期設定までの行程が詳しく解説されている。ユーザーインターフェイスはすべて日本語化されているので、英語が苦手な人も安心だ。SSHやTelnetによるログインにも対応しているので、上級者はコマンドラインから設定することもできる。

NASキットとしては若干高価なTS-109 Proだが、機能面は非常に充実している。家庭内LANで利用する各種データをNASで集中管理してみたい人はもちろん、LinuxベースのNASキットで遊んでみたい人にもおすすめできる製品だ。



(ライター/織田 薫)